

産業応用フォーラム

「用途指向形次世代モータの技術動向と用途別機電一体化技術」

概要：自動車主機・補機，ファン・エアコン・掃除機など様々な機器で，特定の用途に特性を特化させた用途指向形モータが開発され，その性能が大きく進化を遂げてきました。特に対象機械あるいは機構部とモータのトルク発生機構が一体化（機電一体化）され，ダウンサイジング，高効率，冷却性能の向上，高機能化が実現されているものが多く報告されています。このように開発が進む用途指向形次世代モータについて，モータの種類や用途に応じて特化開発された固有技術の進歩と同モータの高性能化との関連，モータシステム全体の性能向上に向けての開発動向を調査し，技術報告として出版しました。本フォーラムでは，調査を実施した「用途指向形次世代モータの技術動向調査専門委員会」（設置期間：平成 28 年 10 月～平成 31 年 3 月）のメンバーを講師とし，上記の技術に関心のある技術者，研究者，学生等の皆様に広く対象として，技術報告を解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2021 年 3 月 18 日（木）13:30～17:00

会場：ZOOM によるオンライン開催

注意事項：新型コロナウイルスの感染状況により，**オンライン参加のみ**といたします。

プログラム：

- | | | | |
|----|-------------|-------------------------|------------------|
| 1. | 13:30－13:35 | 開会，主催者挨拶 | |
| 2. | 13:35－13:45 | 総論 | 加納 善明（大同大学） |
| 3. | 13:45－14:40 | 自動車駆動用モータ | 加納 善明（大同大学） |
| 4. | 14:40－15:15 | 自動車補機用モータ | 深山 義浩（三菱電機） |
| | | 休憩（15 分間） | |
| 5. | 15:30－16:05 | 家電・民生用モータ | 浅野 能成（ダイキン工業） |
| 6. | 16:05－16:45 | 支援要素技術動向 | |
| | | －解析技術 | 古賀 誉大（アンシス・ジャパン） |
| | | －計測・材料技術 | 丸川 泰弘（日立金属） |
| | | －ワイドバンドギャップパワーデバイスの適用動向 | 下垣 好文（エクセディ） |
| 7. | 16:45－17:00 | 総合討論 | |

司会進行：高畑 良一（日立製作所）

テキスト：電気学会技術報告 第 1492 号「用途指向形次世代モータの技術動向と用途別機電一体化技術」をテキストとして使用します。希望者は，電気学会電子図書館から各自で購入してください。

電気学会電子図書館：<https://www.bookpark.ne.jp/ieej/>

（価格：書籍版：会員 ¥2,310-，非会員 ¥3,300- PDF 版：会員 ¥3,465- 非会員 ¥4,950- いずれも税込）

参加費：会員（正員） ¥6,000-（税込） 非会員（一般） ¥10,000-（税込）

会員（准・学生員） ¥3,000-（税込） 非会員（学生） ¥5,000-（税込）

申込方法：ホームページからお申込みください。（締切 3 月 4 日）：https://www.iee.jp/ias/d_event/iaforum/

定員 250 名に達し次第，参加の受付を締め切らせていただきます。なお定員を超えた場合には，会員を優先しますので，ご了承願います。（非会員の方は，是非この機会に電気学会へのご入会をご検討下さい。）

問合せ先：大同大学 加納 善明 E-mail：[y-kano \(at\) daido-it.ac.jp](mailto:y-kano@daido-it.ac.jp)

【注(at)を@に置き換えて送信してください。】

参加費支払方法：現地参加，オンライン参加に関わらず，Web からのクレジットカードのみのお支払いとなります。決済後は Web サイトにて領収書が発行されます。

主催：電気学会産業応用部門 回転機技術委員会（千葉 明 委員長）